

篠路駅周辺地区のまちづくりに関する説明会



日 時：平成 25 年 6 月 28 日 18：30～

場 所：篠路コミュニティセンター（ホール）

札 幌 市

篠路駅周辺地区のまちづくりについて

はじめに

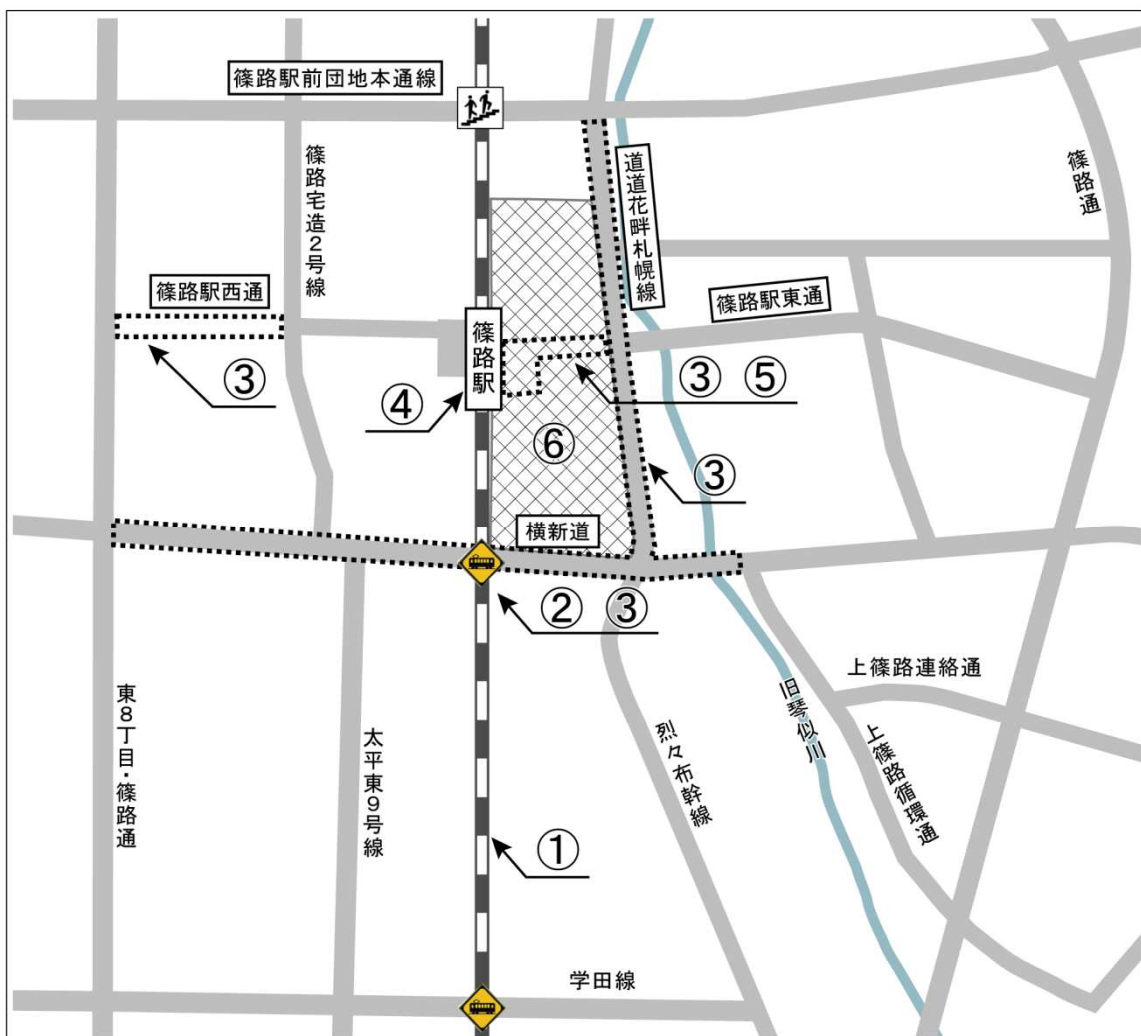
- ・ 篠路駅周辺地区は、昭和 63 年に策定された「第 3 次札幌市長期総合計画」において、地域の生活文化の拠点となる地域中心核に位置付けられ、また現在策定中の本市の新たなまちづくり指針となる「札幌市まちづくり戦略ビジョン」でも、地域交流の拠点の一つとして検討している北区北部の重要な地区であります。
- ・ これまで、地域のまちづくりへの取組が本格化した平成 7 年以降、地域の方々とともにワークショップや勉強会などを積み重ね、平成 9 年にはまちづくりの目標像となる「まちづくりガイドライン」を、平成 14 年には整備計画となる「篠路駅周辺地区まちづくり事業計画」を策定するなど、地域の方々と札幌市との協働によるまちづくりを進めてまいりました。
- ・ 現在の篠路駅周辺は、すでに駅西側での再開発事業や駅前広場整備など一部の事業が完了しておりますが、それ以外の基盤整備は進んでおらず、地区全体のまちづくりは未だ道半ばの状況にあります。
- ・ このような中、札幌市としても当地区のまちづくりの方向性について、継続して検討を進め、このたび、篠路駅周辺地区においては、北区北部の重要な拠点としてふさわしいまちとするために、鉄道高架と土地区画整理を柱とした一体的なまちづくりを目指すことを決定いたしました。
- ・ 今後、さまざまな調査や検討、設計を実施したうえで、まちづくりに関する各事業をスタートできるよう、地域の皆様方と取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

篠路駅周辺地区のまちづくりの経緯

万延元年(1860年)	篠路村の開基
昭和 9 年度	JR 札沼線（桑園～当別間）開通、篠路駅開業
昭和 40 年度	横新道都市計画決定（オーバースタッド）
昭和 60 年度	篠路駅周辺活性化促進期成会発足
昭和 63 年度	第3次札幌市長期総合計画で「地域中心核」に位置付け
平成 6 年度	グリンピアしのろ 開発決定
平成 7 年度	横新道整備に関する地元説明会開催 期成会から篠路地区開発計画対策委員会に組織改組
平成 9 年度	ワークショップを開始 「まちづくりガイドライン」策定 対策委員会から篠路地区街づくり促進委員会に組織改組 グリンピアしのろ 分譲開始
平成 13 年度	「篠路駅周辺地区まちづくり事業計画」策定
平成 14 年度	篠路アンダーパスが開通
平成 16 年度	花畔札幌線（篠路駅前団地本通線～伏籠川）整備完了 烈々布幹線（横新道～篠路横21号線間）道路整備着手
平成 19～21 年度	篠路駅西地区再開発事業実施
平成 20 年度	北区篠路出張所サービス機能強化 横新道変則交差点暫定改良
平成 23 年度	花畔札幌線（横新道～篠路駅前団地本通線間）調査測量実施 横新道（国道 231 号～東 8 丁目・篠路通間）整備完了
平成 24 年度	篠路連合町内会・篠路地区街づくり促進委員会が、篠路地区の街づくりに関する要望書を市長に提出
平成 25 年度	鉄道高架と土地区画整理を柱とした一体的なまちづくりを目指すことを決定

1. 篠路駅周辺地区の課題

- ① 鉄道により、東西方向の円滑な移動が阻害されている。
- ② 横新道では踏切の存在や道路幅員が狭いため慢性的な渋滞が発生している。
- ③ 地区内の歩行者ネットワークがつながっていない。
- ④ 駅施設がバリアフリー化されていないため高齢者や障がいのある方が利用しにくい。
- ⑤ 東口駅前広場や駅につながる道路が未整備であり、駅へのアクセスが不便。
- ⑥ 駅東側市街地では生活道路などの社会基盤施設が整っておらず、低未利用地も多い。



2. 事業の概要（想定）

① 土地区画整理事業

○施行面積 約5ha

○公共施設の整備

東口駅前広場（新設）

（現行都市計画を再検討）

篠路駅東通（拡幅）

延長 約80m（篠路駅東口～花畔札幌線）

幅員 20m（車道部10m、歩道部5m×2）

区画道路

② 鉄道高架事業

横新道の踏切（札幌篠路線踏切）を除却

篠路駅の高架化

駅舎の建替にあわせたバリアフリー化

学田踏切や篠路駅前団地本通線の地下道除却について併せて検討し、高架区間を検討していく

③ 主な周辺道路整備事業

○横新道（拡幅）

延長 約750m（東8丁目・篠路通～上篠路循環通）

幅員 20～27m

○篠路駅西通（新設）

延長 約200m（東8丁目・篠路通～篠路宅造2号線）

幅員 21m（車道部10m、歩道部5.5m×2）

○道道花畔札幌線（拡幅）

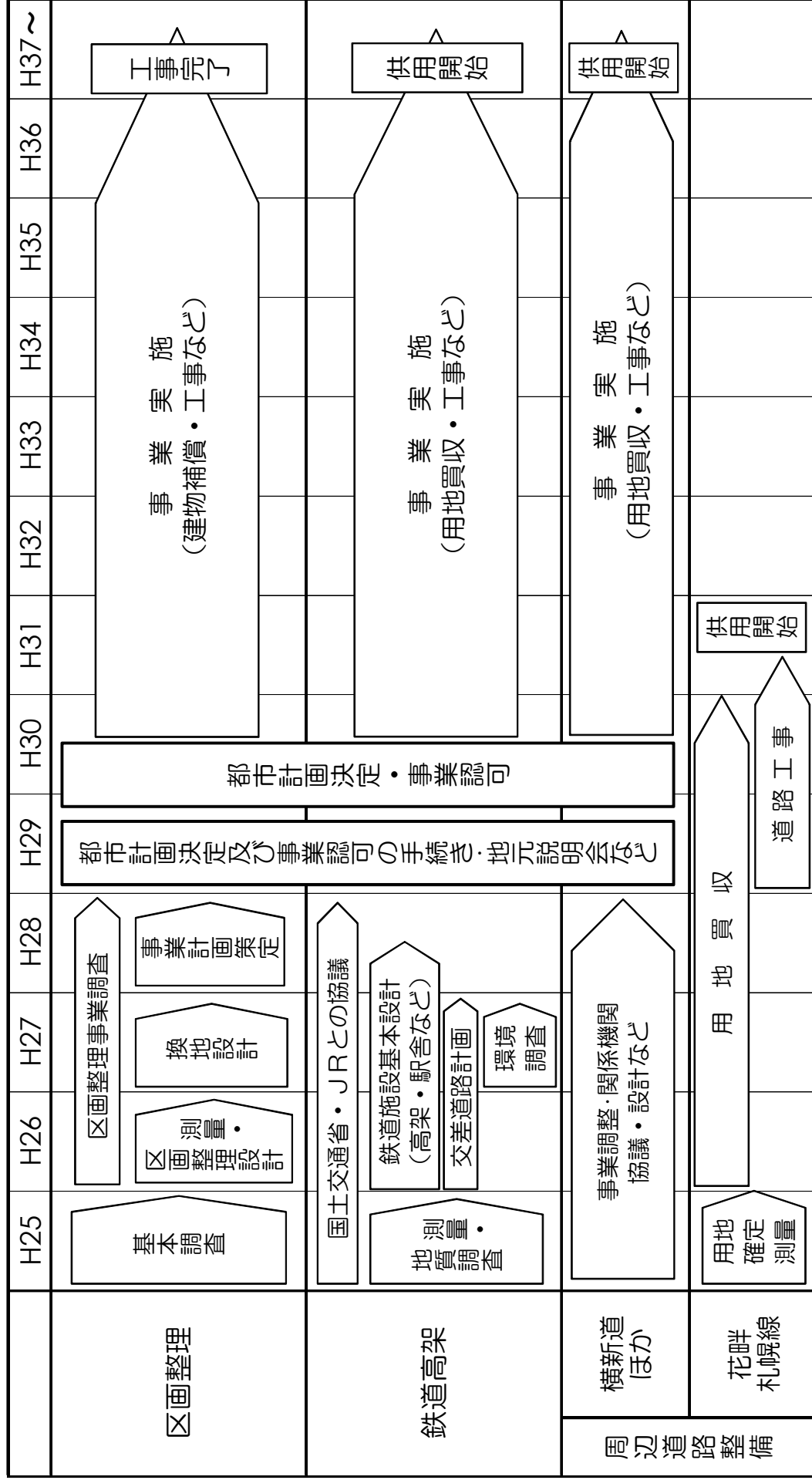
延長 約530m（横新道～篠路駅前団地本通線）

幅員 18m（車道部9m、歩道部4.5m×2）

【整備概要図（想定）】



【想定スケジュール】



※ スケジュールは現段階の想定であり、今後変更となる場合があります。

3. 今後の説明会等について（予定）

【平成 25 年度に実施予定の説明会】

- 7月11日（木）・・・花畔札幌線道路整備について
（沿線町内会・沿線地権者対象の説明会）
- 8月下旬～9月頃・・・土地区画整理事業について
（関係町内会・関係地権者対象の説明会）

【来年度以降の説明会】

- 鉄道高架や横新道などの事業につきましては、都市計画決定の手続きの際に関係者への説明会を行います。
- この他、各事業において、具体的な検討を進める中で、必要に応じて関係する地域の方へのご説明やご相談をさせていただく場合がありますので、よろしくお願いたします。
- 事業の検討状況については、適宜広報誌などでお知らせする予定です。

お問い合わせは札幌市の下記担当部局へ

- まちづくり全般、土地区画整理事業について
都市局 市街地整備部 市街地整備課
電話 011-211-2706
- 鉄道高架事業、横新道、篠路駅西通の整備について
建設局 土木部 道路課
電話 011-211-2617
- 花畔札幌線の整備について
建設局 土木部 道路課
電話 011-211-2617